

はじめに

第四章

第四節

せきじゆん

席順について



所谓座次就是指座位的顺序。接待室、会议室等根据职位座位的顺序不同，汽车、新干线、飞机上的座位也有座次，在日企中对此有严格的要求和规定，作为日企工作者必须引起注意。

本节中需掌握的重点：

1. 确定上座的基本条件
2. 掌握不同场合的座次安排

1. 上座、下座

座席はその場所によって上位の席「上座」、と下位の席「下座」に分かれます。自上の人やお客様が座る席を上座、目下の人や接待する側が座る席を下座と言います。



安全あんぜんで心地こちよい席せきになります。応接室おうせつしつや会議室かいぎしつなどの部屋へやの中の座席ざせきのみならず、車内しゃないやエレベーター内ないにも上座かみざ・下座しもざがあります。「奥おくの席せき」とは上座かみざを意味するので、お客様きやくさまに上座かみざを勧めすすめる時は、奥おくの席せきにどうぞこえと声かを掛かけます。

訪問先ほうもんさきでは、勝手かってに座すわることができないので、席せきを勧めすすられてから腰こしを掛かけましょう。上座かみざを勧めすすられたら、遠慮えんりょせずすにその場所ばしょに座すわります。特に座すわる場所ばしょを指定していされなかった時は、下座しもざに座すわるのが礼儀れいぎです。

座席ざせきを決きめる時とき、役職やくしよく・社歴しゃれき・年齢ねんれいの順番じゅんばんで考えかんがえます。一番いちばんに考かんがえるのが役職やくしよくです。同じ役職やくしよくの場合は社歴しゃれきの長さながから、役職やくしよくも社歴しゃれきも同じおなであった場合は、年齢ねんれいから判断はんだんして座席ざせきを決きめます。

## 2. 部屋へやでの席順せきじゆん

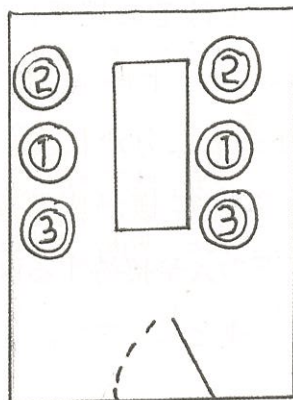
### 1) 会議室かいぎしつでの席順せきじゆん

室内しつないの席順せきじゆんの基本きほんは入り口いぐちに一番遠いちばんとほい席せきが上座かみざで一番近いちばんちかい席せきが下座しもざです。会議室かいぎしつも同様どうように入り口いぐちに近く雑用ちかを済ぎつようませるのに便利べんりな席せきが下座しもざで、会議室かいぎしつの最も奥もっとおくが上座かみざになります。議長ぎちようせき席せきが、奥おくの真ん中まなかとなり、以下上座いかかみざに向むかって左ひだり、右みぎと交互こうごに奥おくの席せきから目上めうえの人が座すわっていきます。

### 2) 応接室おうせつしつの席順せきじゆん

#### ① 三人掛さんにんがの場合ばあい

イラストのような部屋へやの場合ばあい、左側ひだりがわが自社じしゃスタッフみぎがわ、右側きやくさまがお客様せきの席せきになります。3名めい以上の場合いじよう、席せきの真ん中まなかに商談しょうだんの中心ちゆうしんと



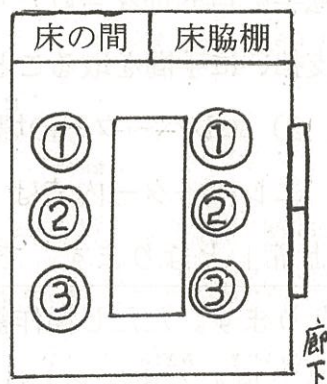
なる人物が座ります。2名の場合は、席順の基本に従い、入り口に近い方が下座となります。

また、椅子の種類によって分ける場合もあります。ソファタイプのものがお客様用で、肘掛椅子が接客側用となります。

役員室に通された場合も同様で、デスクの前に置かれた肘掛椅子に社内スタッフが座ります。

## ②和室の場合

和室の場合、席順を決める基準になるのは「床の間」です。床柱を背にする位置が最上席になります。次が床の間の前で、3番目が床脇棚の前となります。



イラストの場合、左側が床の間の前の来

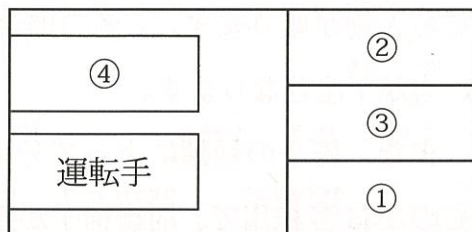
客側、右側が接客側となります。もし、会社内の人間のみの場合は、①「床の間を背にした席」かつ「入り口に遠い席」が最上席となり、②「床の間を背にした席」かつ「入り口に近い席」、③「床の間を正面にした席」かつ「入り口に遠い席」の順となり、④「床の間を正面にした席」かつ「入り口に近い席」は末席となります。

## 3. タクシー、エレベーターでの席順

### 1) タクシーの場合

①～④は役職順を表します。例えば、①を社長、④を新入社員とした場合、基本的には席順はイラストのようになります。運転手の後ろが最上席ですが、タクシーは通常右のドアが開閉するので、右ドア側の席を好む上司もいます。その場合、無理に席を勧める必要はありません。

ません。また、同乗者が女性や年配者である場合、衣服が乱れにくく乗り降りしやすい助手席や後部座席の乗車口に近い席のほうがよいことが



あるので、本人の意向を確認するとよいでしょう。④の新入社員は運転手に目的地を告げたり、精算を行うことが仕事となります。料金の支払いに手間を取ることのないよう、小銭の準備をしておきましょう。

## 2) エレベーターの場合

エレベーター内では「手前より奥、右より左が上席」となります。ですから、左奥が最上席となります。ただし操作盤が右側にある場合に限り、最上席も右奥へと入れ替わります。また末席は操作盤の前なので、右手前になります。



エレベーターを利用する際は、「乗る時も降りる時も、お客様が先」が基本です。末席の人がエレベーターの外から全員乗り終わるまでドアを押さえ、自らは最後に乗り、操作盤の前に立ち、ボタンを操作します。この時、お客様に背を向け不要、少し体を斜めにしてドアを押さえます。ただし人数が多い場合は、末席の人が「お先に失礼いたします」と一言添えてから先に乗り、ボタンを押してお客様が乗るのを待ちます。

オペレーターがいるエレベーターの場合は人数に関係なく、末席の人は最後に乗ります。

エレベーターから降りる時も、お客様や上司が先となります。末席の人は扉が閉まらないようにドアを押さえるか、「開」ボタンを押し

つづ 続け、最後に乗ります。

## 会話 席順について

きんよう かちょう ま  
金洋：課長、お待たせしました。

たかはし きん あした まつしたしょうじ かた かいぎ じゅんび  
高橋：金さん、明日、松下商事の方がいらっしゃるから、会議の準備  
をしてください。

きんよう かいぎ じゅんび  
金洋：はい、会議の準備ですね。

たかはし かいぎしつ よやく あした かいぎ にん だいさんかいぎ  
高橋：まず、会議室を予約して。明日の会議は6人だから、第三会議  
室を10時から12時半までで。

きんよう せんぼう しゅっせき  
金洋：はい、かしこまりました。ところで、先方はどなたが出席され  
る予定ですか。

たかはし わたなべかちょう たんとうしゃ たなか けんしゅうせい こ  
高橋：渡辺課長、担当者の田中さんと研修生の呉さん。

きんよう こ わたし おな きよねん に ほん き  
金洋：ああ、呉さんもですか。呉さんは私と同じように去年日本に来  
た人ですね。

たかはし まえたち し あ おな ちゅうごくじん  
高橋：あ、そう。じゃ、お前達は知り合いのようだし、同じ中国人だ  
から、話し合いやすいだろうね。

きんよう かちょう せきじゅん  
金洋：はい。ところで、課長、席順のほうはどういたしますか。

たかはし おく ま なか うえまつぶちょう まむか わたなべか  
高橋：まあ、奥の真ん中がうちの植松部長で、その真向いが渡辺課  
ちょう わたし ぶちょう みぎ きん ひだり すわ む こうも おな  
長。私は部長の右で、金さんはその左に座って。向こうも同  
じく、渡辺課長の右は田中さん、左は呉さん。

きんよう  
金洋：はい、かしこまりました。なふだ お  
名札を置いておきます。

たかはし きん あした も しゅっせき わす  
高橋：金さん、明日ノートを持って出席するように。メモを忘れない  
で。

きんよう  
金洋：はい、かしこまりました。

## 解釈



### 1. 「～を～という」的用法

把某事物称作什么的意思。可译为“叫做…，名为…”。

#### 例

めうえ ひと きゃくさま すわ せき かみざ  
①目上の人やお客様が座る席を上座と言います。

长辈及客人座的座席叫做上座。

あか はな い  
②あの赤い花はボタンと言います。

把那红色的花叫做牡丹花。

### 2. 「～のみならず、～も」的用法

接体言、动词连体形后，表示不仅是这样，其他也这样的意思，是书面语。可译为“不仅…而且…”。

#### 例

にほん でんきせいひん こくない かいがい たか ひょうか え  
①日本の電気製品は国内のみならず、海外でも高い評価を得ていま  
す。

日本的电子产品不仅在国内，在国外也受到很高的评价。

じゅうぎょういん こうど ちしき はびろ えいぎょう ちしき ぎょうかい ちしき  
②従業員は高度な知識のみならず、幅広い営業知識、業界知識が  
ようきゅう  
要求されます。

业务员不仅需要有关方面的高深知识，还需要广泛的营业知识和行业知识。

### 3. 「～てからでないと、～ない」の用法

接动词连用形后，表示没有前面的条件就不能实现后项的意思。可译为“只有在…之后才…，没有…就不…”。

#### 例

① <sup>じょうし</sup>上司と<sup>そうだん</sup>相談してからでないと、<sup>わたしひとり</sup>私一人では<sup>き</sup>決められません。

没有和上司商量，我一个人是不能决定的。

② どんなことでも<sup>じっせん</sup>実践してからでないと、<sup>ただ</sup>正しいか<sup>ただ</sup>正しくないか分かりません。

不管何事，没有经过实践就不知道是正确还是不正确。

#### 単語表



#### 本文 1

○<sup>かみざ</sup>上座 / 上座，上席

○<sup>しもざ</sup>下座 / 下座，末席

○<sup>こころ</sup>心地よい / 愉快，畅快，爽快

○<sup>やくしよく</sup>役職 / 官职，职务

#### 本文 2

○イラスト / 插图，解说图

○<sup>ひじかけ</sup>肘掛イス / 扶手椅

○<sup>とこま</sup>床の間 / 壁龕

○<sup>とこぼしら</sup>床柱 / 壁龕的柱子

とこわきだな  
○床脇棚 / 壁龕旁边的搁板

### 本文 3

せいさん  
○精算 / 结算, 结账, 报销

○オペレーター / 操作人员

とびら  
○扉 / 门, 门扇

### 会話文

なふだ  
○名札 / 姓名牌, 姓名签

### 練習



#### 一、ビジネスマナーをチェックしましょう

1. 室内の席順の基本は入り口に一番遠い席が下座で一番近い席が上座です。
2. 和室の場合、席順を決める基準になるのは「床の間」です。
3. ソファーに複数の人が座る場合は、左側が上席となります。
4. 部長の運転する車で課長と自分の三人で出かけることになりました。普通、課長は運転手の後ろの席に座ります。
5. エレベーターの中では「手前より奥、右より左が上席」となります。
6. 座席を決める時役職、社歴などに関係なく、自分で判断して座席を決めます。
7. 列車の席次は、三人掛けのシートの場合は、真ん中の座席が上座となります。



8. 新入社員しんにゅうしゃいんの李さんりは上司じょうし、先輩せんぱいと一緒いっしょにタクシーで取引先とりひきさきに移動どうすることになりました。李さんの最ももっと適するてき席は後部座席せき こうぶざせきの手前まえの席せきです。

## 二、クイズを楽しみましょう

1. 上司じょうしと自分じぶんと入社2年目の後輩にゅうしゃ ねんめの三人こうはい さんにんで、お得意様とくいさまの会社かいしゃに初めてはじ伺うかがいました。応接室おうせつしつに通とおされ、ソファかーに掛かけて待まつように言いわれました。自分じぶんは三人掛さんにんがのソファかーのどこかに掛かければよいのでしょうか。
- a. ソファかーのドアから最ももっと遠とおいところ。
- b. ソファかーの真まん中なか。
- c. ソファかーのドアに近ちかい端はし。
- d. 二人ふたりが掛かけてから、自分じぶんも掛かける。
2. 来社らいしゃしたお客様きやくさまを別べつのフロアかいぎしつの会議室かいぎしつにエレベーターで案内あんないすることになりました。エレベーターには誰だれも乗のっていません。こんな時とき、お客様きやくさまをエレベーターにどう案内あんないすればよいのでしょうか。
- a. ドアをておさえ、お客様きやくさまを先さきにお通とおしする。
- b. 自分じぶんが先さきに入はいって「開」ボタンを押おし、後あとからお客様きやくさまを迎むかえ入いれる。
- c. お客様きやくさまが動うごくまで待まつ。
- d. お客様きやくさまが入はいった後あと、自分じぶんも入はいる。

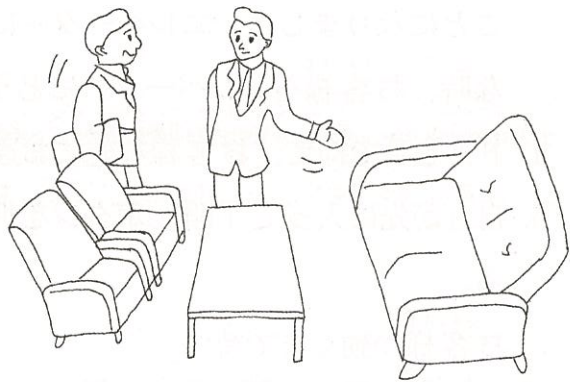
### 三、ロールプレイを試みましょう

れんしゅう 練習テーマ	せきじゆん とうだん 席順についての相談をする
さんかしゃ 参加者	めい 2名
やくわり 役割	きん しゃいん 金（社員） り しゃいん 李（社員）
ばしょ 場所	しょうこうししゃ えいぎょうぶ 紹興支社の営業部で
ばめん 場面	ぶちようふうふ あしたにほん かえ そうべつかい 部長夫婦が明日日本へ帰ります。送別会をする ことになりました。社員のきんさんとりさんは、 あした えんかい せきじゆん そうだん 明日の宴会での席順について相談しています。

#### 関連知識

##### れっしゃ せきじ ☆列車の席次

れっしゃ せきじ まどがわ かみ  
列車の席次は、窓側が上  
ざ つうろがわ しもざ  
座、通路側が下座となりま  
す。さらに、さんじんが  
トの場合は、まなかざせき  
が末席、下座となります。  
また、むかいあわせのシー  
トの場合、しんこうほうこうむ  
た席が上座となります。



☆<sup>ひこうき きない</sup>飛行機の機内での<sup>せきじ</sup>席次・<sup>せきじゆん</sup>席順

1. <sup>ふたりが</sup>二人掛けの場合は、<sup>ばあい</sup>窓側が<sup>まどがわ</sup>上座で、<sup>かみざ</sup>通路側が<sup>つうろがわ</sup>下座になります。
2. <sup>さんにんが</sup>三人掛け以上の場合は、<sup>いじょう</sup>通路に出にくいほど<sup>ばあい</sup>下座になります。
3. <sup>とく</sup>特に<sup>してい</sup>指定がない場合は、<sup>ばあい</sup>目上の人を<sup>めうえ</sup>上座に<sup>ひと</sup>案内しますが、<sup>かみざ</sup>必ず<sup>あんない</sup>「<sup>まどがわ</sup>窓側でよろしいでしょうか」と<sup>こえ</sup>声を<sup>か</sup>掛けるようにします。

☆<sup>ちゆうかりようり</sup>中華料理(円卓)の<sup>せきじ</sup>席次・<sup>せきじゆん</sup>席順

<sup>ちゆうかりようり</sup>中華料理で<sup>つか</sup>使われる<sup>えんたく</sup>円卓の場合は、<sup>ばあい</sup>入り口から<sup>いぐち</sup>離れた<sup>はな</sup>席が<sup>せき</sup>上座で、<sup>かみざ</sup>入り口に<sup>いぐち</sup>最も<sup>もつと</sup>近い<sup>ちか</sup>席が<sup>せき</sup>下座となります。